



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月2日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7885 URL <https://www.takano-net.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷹野 準  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大原 明夫 TEL 0265-85-3150  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,568	13.2	69	△65.5	166	△40.4	255	41.3
2023年3月期第2四半期	10,222	2.3	201	16.4	278	31.1	180	31.4

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 593百万円（71.1%） 2023年3月期第2四半期 346百万円（86.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	16.79	-
2023年3月期第2四半期	11.89	-

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	37,850	31,005	81.9	2,036.97
2023年3月期	39,380	30,686	77.9	2,016.00

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 31,005百万円 2023年3月期 30,686百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	18.00	18.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,900	12.4	1,250	25.1	1,400	26.9	1,000	20.6	65.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	15,721,000株	2023年3月期	15,721,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	499,420株	2023年3月期	499,420株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	15,221,580株	2023年3月期2Q	15,221,580株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日)におけるわが国経済は、内外の金利差拡大による円安の進行や、消費者物価の上昇の影響を大きく受けたものとなりました。今後についても為替相場の変動など先行きは不透明な状況が続くと思われまます。

このような状況において当社では、半導体関係の需要が引き続き堅調に推移していることを受け、生産体制の整備・事業構造のシフトに努めるなどの対応を進めてまいりました。

この結果、主に検査計測機器事業および産業機器事業の販売の増加により、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,568百万円で、前年同四半期比1,346百万円、13.2%の増収となりました。

一方、利益面につきましては、原材料価格の上昇等による製造コストの増嵩により粗利率が悪化していること、また販売強化や生産体制強化に伴う固定費の増加もあり、営業利益69百万円(前年同四半期比131百万円、65.5%の減益)、経常利益166百万円(前年同四半期比112百万円、40.4%の減益)となりました。また、非上場有価証券等の売却による特別利益256百万円および特別損失20百万円の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は255百万円(前年同四半期比74百万円、41.3%の増益)となりました。

## 【セグメント別の概況】

セグメント別の業績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前年同四半期との比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高(外部顧客への売上高)			セグメント利益または損失(△)		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
住生活関連機器	4,689	4,956	5.7%	△240	△306	－%
検査計測機器	3,026	3,740	23.6%	196	14	△92.5%
産業機器	1,355	1,613	19.0%	215	303	40.8%
エクステリア	455	480	5.5%	△0	15	－%
機械・工具	695	777	11.9%	30	26	△15.5%
報告セグメント計	10,222	11,568	13.2%	201	52	△73.9%
セグメント間取引消去	－	－	－%	△0	16	－%
合計	10,222	11,568	13.2%	201	69	△65.5%

## (住生活関連機器)

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司および株式会社ユーキ・トレーディングで構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子等の製造販売を行っております。

当セグメントにつきましては、働き方の変化に対応した新たなオフィスの価値を創造するオフィス家具の開発・生産に注力してまいりました。

この結果、今年度はオフィス家具全般としては需要に回復の傾向が見られた一方で、WEB会議需要により好調であった個室空間製品の需要に一服感があり、売上高は4,956百万円で前年同四半期比267百万円、5.7%の増収となりました。一方、利益面では固定費の圧縮には努めたものの、円安による仕入れ部材価格の上昇により、セグメント損失306百万円(前年同四半期はセグメント損失240百万円)となりました。

（検査計測機器）

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶や半導体・高機能フィルム用の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、堅調な設備投資需要のある半導体関連検査装置や電池部材向け検査装置の開発、販売に注力してまいりました。

この結果、売上高は過年度受注分の液晶向け検査装置の売上計上により、売上高は3,740百万円で前年同四半期比713百万円、23.6%の増収となりました。一方、利益面においては利益率の低い液晶向け検査装置の売上増加にともなう粗利率の低下や、半導体検査装置の製造・販売体制強化にともなう固定費増加等により、セグメント利益14百万円（前年同四半期比182百万円、92.5%の減益）となりました。

（産業機器）

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野国際有限公司およびTakano of America Inc. で構成され、主に電磁アクチュエータ・ユニット（ばね）製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、半導体製造装置業界の好調を受け、電磁アクチュエータの増産体制の整備ならびに販売拡大に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は1,613百万円で前年同四半期比258百万円、19.0%の増収となりました。利益面では、生産体制の拡大による設備投資や人員増加などの固定費の増加はありましたが、販売増による粗利益の増加により、セグメント利益303百万円（前年同四半期比87百万円、40.8%の増益）となりました。

（エクステリア）

当セグメントは、当社が主に跳ね上げ式門扉、カーポート、テラス、オーニング、ガーデンファニチャー等のエクステリア製品を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、インパウンド需要の復活によるホテル・レストラン業の事業回復を睨み、WEBを活用したプロモーション等の販売促進活動に注力してまいりました。

この結果、売上高は480百万円で前年同四半期比25百万円、5.5%の増収となりました。利益面では、セグメント利益15百万円（前年同四半期はセグメント損失0百万円）となりました。

（機械・工具）

当セグメントは、株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業です。

当セグメントにつきましては、新規顧客の開拓および既存顧客の需要掘り起こしに注力してまいりました。この結果、売上高は777百万円で前年同四半期比82百万円、11.9%の増収となりました。一方、セグメント利益は26百万円で、前年同四半期比4百万円、15.5%の減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,229百万円減少の23,869百万円となりました。これは主に、売掛代金の回収が進んだこと等により現金及び預金が1,846百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が2,337百万円、商品及び製品が39百万円、仕掛品が572百万円、原材料及び貯蔵品が52百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比較して301百万円減少の13,980百万円となりました。これは主に、投資有価証券が15百万円増加した一方、減価償却費の計上等により有形固定資産合計が137百万円、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が157百万円減少したこと等によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は37,850百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,530百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,836百万円減少の5,856百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計額が398百万円、賞与引当金が163百万円、検査計測装置の大口物件の売上計上により契約負債が1,162百万円、流動負債のその他に含まれる設備支払手形が110百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は6,844百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,849百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して319百万円増加の31,005百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社による配当金の支払い等により18百万円減少した一方、為替換算調整勘定が67百万円、保有する有価証券の時価評価額の上昇により、その他有価証券評価差額金が272百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の77.9%から81.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,967,014	9,813,500
受取手形、売掛金及び契約資産	9,933,260	7,595,695
商品及び製品	882,672	842,705
仕掛品	4,280,979	3,708,979
原材料及び貯蔵品	1,820,585	1,768,167
その他	214,275	140,604
流動資産合計	25,098,788	23,869,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,356,064	3,214,588
機械装置及び運搬具（純額）	1,061,906	979,062
土地	4,236,283	4,236,283
その他（純額）	693,164	780,478
有形固定資産合計	9,347,419	9,210,413
無形固定資産		
のれん	251,928	226,735
その他	175,459	182,370
無形固定資産合計	427,388	409,106
投資その他の資産		
投資有価証券	3,315,548	3,330,642
その他	1,198,064	1,036,697
貸倒引当金	△6,223	△6,221
投資その他の資産合計	4,507,389	4,361,118
固定資産合計	14,282,197	13,980,638
資産合計	39,380,985	37,850,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,761,288	1,233,975
電子記録債務	2,372,075	2,501,177
未払法人税等	80,487	98,160
契約負債	1,805,347	642,581
賞与引当金	493,553	329,668
製品保証引当金	15,610	19,139
その他	1,164,486	1,031,837
流動負債合計	7,692,847	5,856,540
固定負債		
長期借入金	198,410	166,500
退職給付に係る負債	544,769	549,797
資産除去債務	4,637	4,657
その他	253,657	266,909
固定負債合計	1,001,474	987,864
負債合計	8,694,321	6,844,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,360,246	2,360,246
利益剰余金	25,925,219	25,906,844
自己株式	△259,302	△259,302
株主資本合計	30,042,062	30,023,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,408	734,969
為替換算調整勘定	185,531	253,488
退職給付に係る調整累計額	△3,338	△6,259
その他の包括利益累計額合計	644,600	982,198
純資産合計	30,686,663	31,005,886
負債純資産合計	39,380,985	37,850,291



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,222,070	11,568,320
売上原価	7,809,031	9,076,588
売上総利益	2,413,038	2,491,731
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	615,342	711,618
賞与引当金繰入額	136,920	114,780
退職給付費用	28,569	31,020
研究開発費	355,314	348,911
その他	1,075,770	1,216,023
販売費及び一般管理費合計	2,211,917	2,422,354
営業利益	201,121	69,377
営業外収益		
受取利息	9,891	8,402
受取配当金	23,554	28,526
為替差益	20,912	6,571
その他	29,326	58,188
営業外収益合計	83,685	101,689
営業外費用		
支払利息	1,224	1,380
固定資産除却損	259	90
コミットメントフィー	3,384	1,952
その他	998	1,310
営業外費用合計	5,866	4,732
経常利益	278,939	166,334
特別利益		
投資有価証券売却益	—	256,308
特別利益合計	—	256,308
特別損失		
投資有価証券売却損	—	20,531
特別損失合計	—	20,531
税金等調整前四半期純利益	278,939	402,110
法人税、住民税及び事業税	43,007	85,543
法人税等調整額	55,023	60,953
法人税等合計	98,030	146,496
四半期純利益	180,909	255,613
親会社株主に帰属する四半期純利益	180,909	255,613

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	180,909	255,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,519	272,560
為替換算調整勘定	117,726	67,957
退職給付に係る調整額	△533	△2,920
その他の包括利益合計	165,712	337,597
四半期包括利益	346,621	593,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	346,621	593,211
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	278,939	402,110
減価償却費	437,399	459,735
のれん償却額	—	25,192
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△205,115	△164,302
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,579	4,075
受取利息及び受取配当金	△33,446	△36,929
支払利息	1,224	1,380
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△235,776
売上債権の増減額 (△は増加)	2,712,691	2,359,748
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,472,268	666,050
仕入債務の増減額 (△は減少)	△769,390	△405,038
未払金の増減額 (△は減少)	△80,291	△53,434
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△87,647	37,131
契約負債の増減額 (△は減少)	879,412	△1,163,611
その他	△181,955	50,701
小計	1,497,132	1,947,032
利息及び配当金の受取額	33,663	36,875
利息の支払額	△1,055	△1,356
法人税等の支払額	△305,408	△68,890
法人税等の還付額	—	10,420
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,224,332	1,924,081
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△252,021	△192,023
定期預金の払戻による収入	305,016	246,021
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△238,331	△389,248
有形固定資産の売却による収入	881	17,359
投資有価証券の売却による収入	—	603,755
投資有価証券の取得による支出	△726	△798
その他	△31,782	△32,562
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116,964	252,503
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△30,040	△65,870
リース債務の返済による支出	△36,341	△33,562
配当金の支払額	△243,545	△273,988
財務活動によるキャッシュ・フロー	△309,927	△343,421
現金及び現金同等物に係る換算差額	109,305	67,320
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	906,746	1,900,484
現金及び現金同等物の期首残高	7,474,309	7,641,992
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,381,056	9,542,477

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,610,799	3,026,868	1,355,362	455,296	695,180	10,143,507
その他の収益	78,562	—	—	—	—	78,562
外部顧客への売上高	4,689,362	3,026,868	1,355,362	455,296	695,180	10,222,070
セグメント間の内部売上高又は振替高	50,884	672	32,812	5,946	303,251	393,566
計	4,740,246	3,027,541	1,388,174	461,242	998,431	10,615,637
セグメント利益又は損失(△)	△240,973	196,742	215,326	△481	30,795	201,409

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	201,409
セグメント間取引消去	△288
四半期連結損益計算書の営業利益	201,121

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,869,721	3,740,365	1,613,413	480,384	777,789	11,481,674
その他の収益	86,645	—	—	—	—	86,645
外部顧客への売上高	4,956,367	3,740,365	1,613,413	480,384	777,789	11,568,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	64,111	3,178	33,269	7,324	166,517	274,401
計	5,020,478	3,743,544	1,646,682	487,708	944,307	11,842,721
セグメント利益又は損失(△)	△306,329	14,707	303,231	15,000	26,025	52,636

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	52,636
セグメント間取引消去	16,741
四半期連結損益計算書の営業利益	69,377

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来各セグメントに配分していた新規事業に係る費用について、事業化の見込みがたったことにより管理区分の見直しを行い、報告セグメントの区分を「住生活関連機器」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。